

資料⑤

平成28年度重点事業の状況について

【生涯学習文化課】

・生涯学習

現在、昨年度にいただいた提言等を参考に、早期に検討委員会が開設できるように準備を進めているところです。また、コミュニティ・スクールについては早期導入をめざし、学校再編第一次プログラムの進捗に沿いながら、実施事例等の基礎調査を進めています。

放課後実験事業は回数・ボランティアスタッフの拡充と、安定的な運営を目指します。今年度6月から2月まで全8回予定。現在メインのスタッフ4名に加え、可能な日に部分的に協力できるスタッフを10名程度集めることができました。

・文化振興

文化財の継承、保存資料の適切な管理、文化財保存団体支援、埋蔵文化財保護、遺跡調査、記録活動などを行います。また、出土遺物公開展、体験学習会、講演会などの文化財活用事業をとおして、郷土への愛着心と誇りを養います。

文化ホールについては、第9回ゆめ未来コンサート（2月）、こころの劇場（5月）、スクールコンサート（11月）など多様な文化振興事業を行います。また、大ホール舞台設備修繕の実施（工事期日調整中）など、施設の改修に努めます。

【体育振興課】

・生涯スポーツの推進

様々なスポーツに親しむ機会を提供するため、市民のスポーツニーズを調査し、市民の体力向上や健康の保持増進を図るためのスポーツ行事を以下のように予定しています。

グラウンドゴルフ大会	5月21日
スポーツ・レクリエーション大会	6月26日
夏季ラジオ体操会	7月21日～8月19日
3×3バスケットボール大会	9月4日
ニューイヤーマラソン大会	1月1日
なわとび大会	2月11日

【生涯学習交流センター】

・新規参加者の増加を見据えた事業の展開

団塊の世代をはじめとした高齢者が初めて当館に訪れ、生涯学習活動への入口となるような参加しやすい内容の事業を実施します。また、全市を対象にして、気軽に社会問題や時事問題について考えられるような事業を展開していきます。

- ・生涯学習講演会実施：年5回程度を予定（6月：周南公民館、周西公民館で実施予定）

・子育て支援の一層の充実

当館では、平成23年度まで教育委員会より委嘱されていた子育てサポーター「さぼっど」が活動しており、様々な子育て支援事業を実施しています。

また、当館には、子育て中の親子の室内遊び場「こっこる一む」があることから、子育て拠点施設として一層の整備を進め、子育て支援の充実を図っていきます。

- ・子育て支援事業「おしゃべり広場」6月16日（木）テーマ「どうつながる？今の子育て、子どもの思春期」

・多世代が関わる事業の機会の充実

ミニ鉄道フェスティバルのような、子どもから大人まで多世代が気軽に参加できるような事業や、世代間で地域活動に取り組んでいけるような機会を作り、多世代交流の機会の充実を図ります。

- ・ミニ鉄道フェスティバル 7月17日（日） 協力：さざなみ鉄道倶楽部

【中央図書館】

・10代の利用者に対するサービスの充実

「ブックスタート」や「ひまわり号の巡回」、等により、子どもへの図書館サービス提供は活発に行われていますが、平成28年度は中高生へのサービス強化を目指します。中央図書館「ティーンズコーナー」の見直しや、中高生向けの資料を充実させ、読書に親しむきっかけをつくります。

- ・今年度は部活動など課外活動で利用できる資料を収集し、学校生活により密着した内容とします。（夏休み前の整備を予定）

・レファレンスサービスの充実

図書館の資料を活用して来館者の質問や疑問を調べる「レファレンスサービス」は、資料の貸出と同様に基本的なサービスのひとつです。過去のレファレンス記録の蓄積や、パスファインダー（調べ方のガイド：あるテーマに関する本のリストや関連機関等の紹介）の作成などにより、市民の課題解決を支援します。

- ・作成したパスファインダーを活用し、来館者が本を探しやすいよう環境を整えます。

【久留里城址資料館】

・社会教育施設の再整備

他の社会教育施設とともに検討委員会を設置し、運営方法について検討していきます。

・博物館法にもとづく資料館運営と事業の展開

- (1) 常設展示の充実はもとより、秋には近年新たに発見された久留里城や藩に関する資料を紹介する企画展、そのほか来館者の興味や関心を喚起するミニ展示を随時開催し、解明された地域の歴史について披露する場を整えます。
- (2) 博物館の根幹的業務である資料の「収集」「保存」を基盤に、「調査研究」の成果については、教育普及事業等への反映や情報発信を通し、地域への還元につとめます。
- (3) 博物館・教育機関としての活動の強化とともに、観光地としての魅力アップを図るため、県の補助金を活用して、城下町周辺に観光案内板（多言語対応）を設置し、外国人観光客を含めた更なる来館者増をめざします。

